

お知らせ

いのちとくらしをまもる
防災減災



国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

記者発表資料

令和7年10月22日

同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和7年度 地震・津波対策訓練を実施します ～ 南海トラフ巨大地震に備える ～

今回訓練のポイントは以下のとおりです。

- ① 南海トラフ地震により中国地方全体が同時に被災し、特に山陽側3県（岡山県・広島県・山口県）で地震と津波による広域的に甚大な被害が生じる想定で訓練を実施。
- ② 地震発生から職員の非常参集、災害対策本部の設置、情報収集、災害対応の一連の流れを確認。
- ③ 災害初動の限られる資源（人・モノ・情報）の中で、被害状況の情報収集を行うと共に津波警報解除後の津波浸水範囲の啓開を実施。

○ 訓練日時 令和7年10月27日（月） 8：00～16：00

○ 訓練場所

- ・本局（災害対策本部） 広島合同庁舎2号館8階災害対策室
- ・事務所等（災害対策支部） 管内の各事務所およびダム管理所内に設置

○ 主な訓練内容（別紙「3. 主な訓練スケジュール」を参照）

○ 取材対応（別紙「4. 取材について」を参照）

○ 問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号（082）221－9231（代表）

（担当） 総括防災調整官
防災室長

もりやま
森山
のりまつ
乗松

やすひと
泰人
こうせい
晃生

（内線2119）

（内線2151）

訓練概要

1. 訓練参加機関

【中国地方整備局】 本局、23事務所（河川・道路・港湾空港・営繕ほか）および5ダム管理所

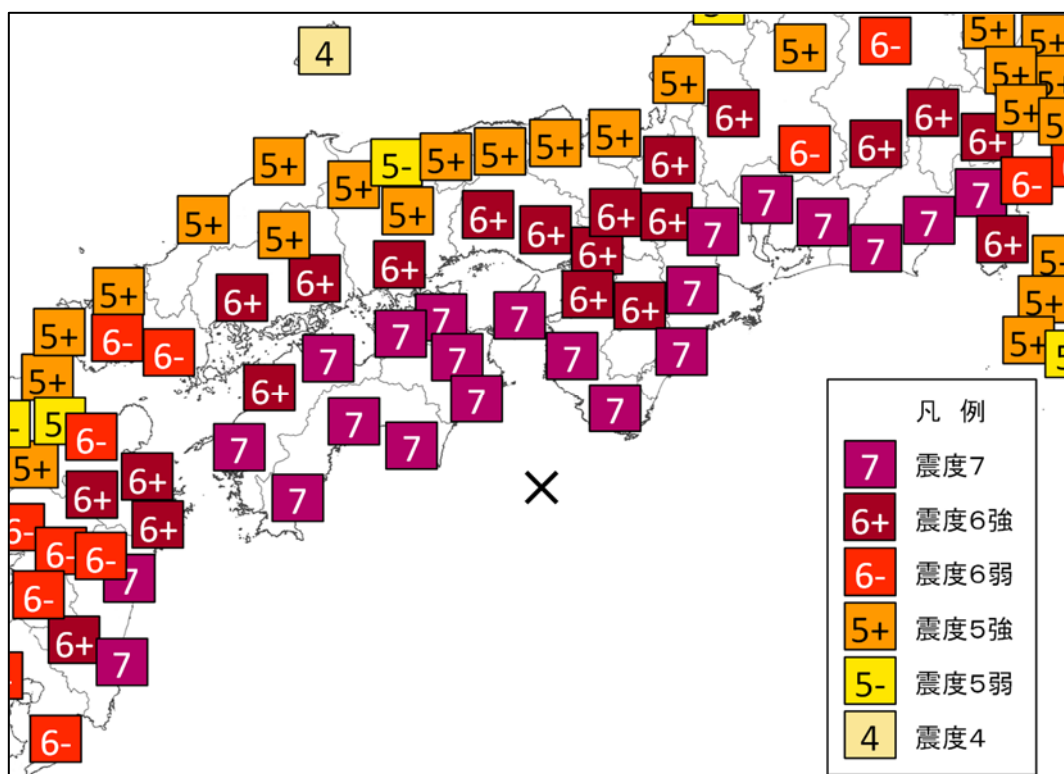
【関係機関】 広島県、中国運輸局、気象庁広島地方气象台、西日本高速道路(株)、(一社)中国建設弘済会

2. 訓練想定(想定災害)

地震名 : 南海トラフ巨大地震(東海・東南海・南海地震等の同時発生)

震源・規模 : 四国沖 100km(プレート間地震)、マグニチュード9.1

発生想定日時 : 令和7年10月27日(月) 8:00



3. 主な訓練スケジュール

=====第 1 部（非常参集訓練）=====

08:00 （地震発生）

08:05 （瀬戸内海沿岸に津波警報発表）

職員の安全確認と非常参集

=====第 2 部（地震発生から 1 時間経過時点における初動対応）==

09:00 災害対策本部会議（第 1 回）

09:45 各支部（河川国道事務所等）からの状況報告（TV 会議）

09:55 （南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表）

10:00 国土交通本省災害対策本部への報告（TV 会議）

11:40 広島県庁リエゾンからの被害状況（TV 会議）

=====第 3 部（地震発生から 24 時間経過時点における災害対応）==

13:00 （津波警報が解除され、津波注意報）

災害対策本部会議（第 2 回）

14:25 津波浸水域の総合啓開（道路啓開、排水、航路啓開）

15:30 災害対策本部会議（第 3 回）

16:00 ≪訓練終了≫

4. 取材について

- 1) 取材については中国地方整備局および管内事務所のみとし、その他の関係機関への取材はご遠慮願います。
- 2) 訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。
- 3) 庁内への入館は、別途入館の手続きが必要となりますので、余裕をもって来庁してください。
- 4) 訓練の当日、防災体制を執る必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。